送付先　　山口県健康づくりセンター　　　Email　　ｈｐｃ００２＠hwy.or.jp

別紙１

行政保健師研修　受講申込書

令和７年(2025年）　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所　　属 |  | 課名（係・班名） |  |
| 氏　　名 |  | 経験年数 | ※行政保健師としての経験年数（初年度を１とする）  年目 |
| 役　　職 |  | パソコン持参 | ※演習の際、４人１グループで１台使用するためお尋ねします。  持参については、受講者が決まってから御連絡します。  可　　・　　否 |
| 主な業務 | ＊幅広く対応しておられる方もいらっしゃると思いますが、一番対応が多いものを一つ選んでください。  母子　　成人　　高齢者　　難病　　精神　　感染症　　危機管理　　人材育成  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |
| 連絡先 | TEL（　　　　）　　　　－  Email　　　　　　　　　　　　　　＠ | | |

＊以下のアンケートは個人が特定されない形で集計し、研修内で情報提供しますので、御協力をお願いします。

１．本研修に参加する理由に近いものを**全て**選んでください。（複数回答可）

自身の書いた保健師記録に自信がない、見直したいと感じているから。

業務上、必要な知識として身に付けておきたいから

後輩や部下の指導に活かしたいから

上司や先輩に勧められたから

保健師同士のつながりをつくりたいから

その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

２．以下は保健師記録に関する内容をお尋ねします。

（１）記録作成について

|  |  |
| --- | --- |
| ①記録媒体の種類  　※使用頻度の高い順に**番号を記入**してください。  　　（使用していないものは空欄） | **（　　　番）**紙（印刷して貼り付ける場合も含む） |
| **（　　　番）**電子システム |
| **（　　　番）**Excel等データで保管 |
| **（　　　番）**その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ②記録にかける時間  　　※感覚的に近いものを**ひとつ**選んでください。 | a.業務時間内に無理なく記録を終えている |
| b.記録に追われる感じはあるが、業務時間内に終えている |
| c.記録のために残業することが時々ある |
| d.業務時間外に記録をしないと終わらないことが多い |
| ③上記②でb.c.dと回答した方にお尋ねします。  　　記録に時間がかかる理由を教えてください。  **（複数回答可）** | 他の業務に追われ、記録を書く時間が限られる。 |
| 記録する内容に悩む時間が長く、時間がかかっている。 |
| 全体的に記録が長く、書く時間が長くなる。 |
| その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ④あなたが記録の効率化のために行っている工夫があれば教えてください。 | |

（２）情報開示請求について

|  |  |
| --- | --- |
| ①情報開示を意識しながら記録していますか。 | はい　　　　　いいえ |
| ②情報開示請求の対応経験がありますか。 | ある　　　　　ない |
| ③（あると答えた方にお尋ねします）情報開示請求の際、保健師記録に関して困ったことを具体的に教えてください。 | |

**次ページへ続く**

（３）自身の記録に関する悩みごと・困りごとについて、**当てはまるものを全て**選択してください。**（複数回答可）**

|  |  |
| --- | --- |
| ①書き方 | どこまで詳細に記録すればよいか迷う（必要な情報の取捨選択が難しい）。  客観的な記述と主観的な記述の整理が上手くできない。  支援ケースから得た情報が多い場合や、登場人物が多い時に、文章がまとまらない。  経過が長いケースの現状がわかりづらい記録になってしまう。  誰が読んでもわかる記録になっていないと感じる。  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  特にない |
| ②記載ルール | 記録の記載ルールが決まっていない。  専門用語や略語の用い方が統一されていない。  公文書のルールが頭に入っていない。  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  特にない |
| ③記録様式 | 決まった記録様式がなく書きづらい。  決まった記録様式はあるが、書きづらい。  フェイスシート（基本情報）はあるが、経過の記録様式がなく書きづらい。  どういった形式で書けばよいか迷う（箇条書き、SOAPなど）  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  特にない |
| ④指導に関すること | 指導する機会はない  記録の書き方が気になっても、どのように指導すればよいか悩む  根拠をもって指導ができていないと感じる  何を記録として残すのかの指導が難しい  職場内で保健師記録に関する指導をする時間が十分確保できない  記録上、ふさわしくない表現に対しての指導、伝え方に悩む  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  指導する立場にあるが、悩みや困りごとはない |

（４）記録の見直し・改善について

|  |
| --- |
| ①記録で難しさを感じた際、どのように対応していますか。また、工夫していることがあれば教えてください。 |
| ②記録の改善に向けて、どのような支援や職場環境があると良いと思いますか。 |

（５）当研修を受講する上で、学びたいことを教えてください。

|  |
| --- |
|  |

（６）本研修では、４人１グループで保健師記録を書き換える演習を実施します。事務局で架空の演習事例を作成予定ですが、より現状に近い事例作成のために、受講者のみなさんに相談しながら、演習事例を作成したいと考えています。今後、事務局より御相談をさせていただく場合がありますが、その際は御協力くださいますようお願いします。

**申込期限：令和 ７年 ９月 １９日(金）**